

おお あめ とき に
大雨の時にどう逃げる



グループワーク



い けん こう かん
みんなで意見交換

ご かい ぎ もん ふ あん かい しょう
誤解や、疑問、不安を解消しよう



WEB会議



研修



気象庁 令和3年春

グループワークの流れ

【実施内容】

- 1.意見交換① 災害リスク(水害・土砂災害)
(目安5～10分)
- 2.意見交換② 避難行動(避難にかかる時間)
(目安5～10分)
- 3.意見交換を踏まえてワークシートを点検・修正
(目安5分)
- 4.今日気付いたことや勉強になったことを発表
(目安5分)

【スムーズに進めるコツ】

- ・参加者全員が、みんなの話に耳を傾け、良いところを積極的に
見つけて、みんなで共有しようとする姿勢でのぞみましょう。
- ・あらかじめ決めた時間内に意見交換を終えるようにしましょう。

1、意見交換① い けん こう かん 災害リスク さい がい（水害・土砂災害）すい がい ど しゃ さい がい

1.ワークシートで整理した自分の「災害リスク」を発表 せい り じ ぶん さい がい はっぴょう

2.意見交換 い けん こう かん

意見交換などを通じて、 い けん こう かん つう

見逃している点はないか確認しましょう み のが てん かく にん

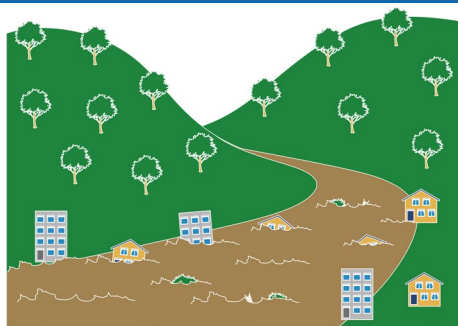


グループで一人ずつ発表した後に、 ひとり はっぴょう あと
意見交換しましょう い けん こう かん

特に意識してほしい
ポイント

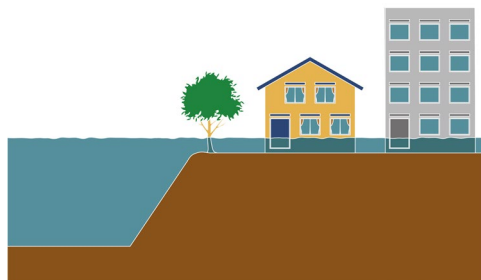
ハザードマップに色が塗られていなくても
「災害リスク」のある場所

かわ ちか
川の近く



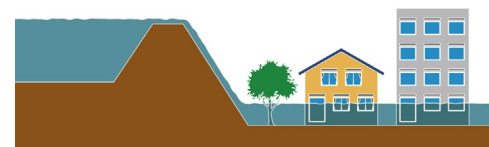
あっという間に
水位が上昇し
危険になる川も！

かわ たか おな たか ばしょ
川の高さと同じ高さの場所



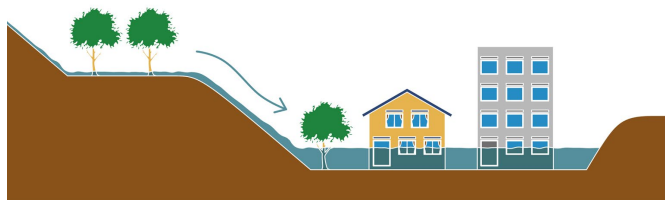
かわ みず
川の水が
あふれると
浸水する！

ていぼう ひく ばしょ
堤防より低い場所



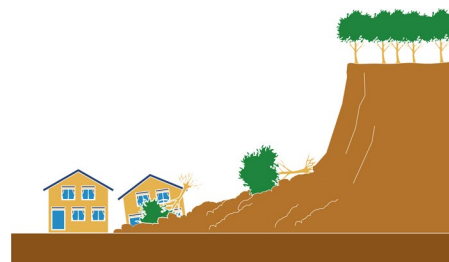
かわ みず
川の水が
堤防を越えると
浸水する！

しゅうい ひく ばしょ
周囲よりも低い場所



しゅうい みず あつ しんすい
周囲の水が集まって浸水する！

がけ ちか
崖の近く



どしゃ
土砂がくずれてくる！

い けん こう かん 意見交換をはじめてください

い けん こう かん じ かん ぶん 意見交換の時間は10分です

せ い り じ ぶん さ い が い は っ び ょ う
1.ワークシートで整理した自分の「災害リスク」を発表

い けん こう かん
2.意見交換

ポイント

じ た く ち か さ い が い み の が
自宅の近くの「災害リスク」に見逃しはありませんか？

い けん こう かん さ い か く に ん
みんなで意見交換しながら再確認しましょう

ひとり は っ び ょ う
一人ずつ発表して
い けん こう かん
意見交換



き
気づいたことなど
メモしましょう

な か ぎ も ん ふ あ ん ひ と
※グループの中に、疑問や不安がある人がいたら、
ひと さ い が い し ぼ い けん こう かん か ま
その人の災害リスクに絞って意見交換しても構いません

平時から身近な「災害リスク」を認識しておくことは、
いのち まも きほん ちゅう きほん
命を守る基本中の基本

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るため、さらに取組をすすめてください

さい がい お ち けい ち ず し
～災害が起こりやすい地形は、地図からも知ることができます～

こく ど ち り いん ち り きょう いく どう ぐ ばこ
国土地理院「地理教育の道具箱」
ち ず ぼう さい きょう いく がく しゅう
地図で防災教育を学習できる



[1]

<https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUUIKU/index.html>



ち り きょう いく どう ぐ ばこ み
ぜひ「地理教育の道具箱」も見て
さい がい み かた まな
災害リスクの見つけ方を学んでください

2、意見交換② 避難行動（避難にかかる時間）

1. 天気^{てん き}が悪い^{わる}ときの避難先^{ひ なん さき}への移動^{い どう}に、どんな危険^{き けん}があるか発表^{はっぴょう}

2. 意見交換^{い けん こう かん}

天気^{てん き}が悪い^{わる}ときに避難先^{ひ なん さき}に移動^{い どう}する場合^{ば あい}、

他に^{ほか}どんな危険^{き けん}がありますか？



グループ^{ひとり}で一人ずつ発表^{はっぴょう}した後^{あと}に、
意見交換^{い けん こう かん}しましょう

特に意識してほしい
ポイント

大雨が降っているときの避難には危険なことも…

おお あめ

ひ なん こう どう

大雨のときの「避難行動」をイメージ

おおあめ ふ つづ
大雨が降り続くと…

いえ まわ
家の周りに
みず
水が！

どうろ
道路が
かわ
川のように
なってる！

あしもと
足下が
み
見えない！

ふう う つよ
風雨が強まると…

よる
夜になると…

くら
暗くて
み
見えない！

ひ なん し えん ひつよう ひと いっしょ ひ なん
避難に支援が必要な人と一緒に避難

ちい こ いっしょ
小さな子どもと一緒に

しょう かた
障がいのある方や
としよ いっしょ
お年寄りと一緒に

意見交換をはじめてください

意見交換の時間は10分です

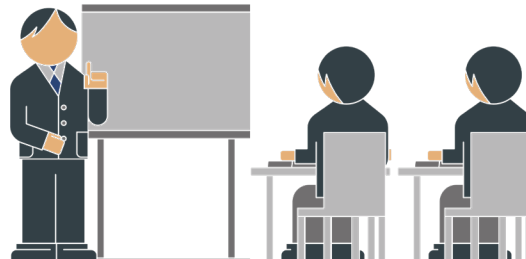
1. 天気が悪いときの避難先への移動に、どんな危険があるか発表

2. 意見交換

ポイント

天気が悪いときに避難先に移動する場合、
他にどんな危険がありますか？

ひとりずつ発表して
意見交換



気づいたことなど
メモしましょう

※メンバーの意見に、疑問や確認したいことなどがあれば、
積極的に意見交換しましょう

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るため、さらに有効な避難行動について考えてください

し くちょうそん はつれい ひ なんじょうほう かく じつ ひ なん
○市区町村が発令する避難情報で確実に避難

ひ なんじょうほう はつれい きしやうちやうとう はっぴやう
○避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する
ぼうさい きしやじょうほう さん こう じ しゆてき はや ひ なん こうどう
防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動

けい かい ひなんじょうほう けい かい そうとうじょうほう かんけい
＜「警戒レベル」と「避難情報」「警戒レベル相当情報」の関係＞

警戒 レベル	状況	住民が とるべき行動	避難情報等	防災気象情報（警戒レベル相当情報）	
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	5 相当 氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)
~~~~~ ＜警戒レベル4までに必ず避難！＞ ~~~~~					
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当 氾濫危険情報	土砂災害 警戒情報
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3 相当 氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2	気象状況悪化	自らの避難 行動を確認	大雨注意報 洪水注意報	2 相当 氾濫注意情報	詳細は キキクル (危険度分布) を見て確認！
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報	1 相当	

ち いき こま じやうきやう  
地域の細かい状況は

き けん ど ぶん ぶ  
キキクル（危険度分布）

み かく にん  
を見て確認



※「早期注意情報」は、警報級の現象が5日先までに予想されているときに、その可能性を〔高〕〔中〕の2段階で発表です。

さらに  
考えて

# 浸水時や夜間の屋外移動、支援が必要な人との一緒に避難 あめ しょうきょう き けん 雨の状況によっては、危険なことも

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るため、さらに有効な避難行動について考えてください

## さらに考えてみましょう かんが

避難に  
ひ なん  
必要な時間  
ひつ よう じ かん

- 一緒に避難する人、雨風や道路など外の様子に  
いっ しょ ひ なん ひと あめ かぜ どう ろ そと よう す  
より、持ち物（非常持ち出し品）や服装、  
も もの ひ じょう も だ ひん ふくそう  
避難に必要な時間は異なる  
ひ なん ひつ よう じ かん こと

雨風が  
あめ かぜ  
強くなる  
つよ  
と

- 雨や風が強くなると屋外を移動することが難しく  
あめ かぜ つよ おくがい い どう むずか  
なる。道路が浸水したり夜になると、足下が  
どう ろ しんすい よる あしもと  
見えず、移動は危険を伴う場合もある。  
み い どう き けん ともな ば あい  
そうならない内に、早めの行動が大事  
うち はや こう どう だい じ

急激に状況が  
きゅうげき じょうきょう  
悪化することも  
あつ か

- 特に、土砂崩れや急激な水位上昇による洪水は、  
とく ど しゃくず きゅうげき すい い じょうしょう こう すい  
予測が難しく、急激に状況が悪化する場合あり。  
よ そく むず きゅうげき じょうきょう あつ か ば あい  
早めの行動が重要  
はや こう どう じゅうよう

### 3、意見交換を踏まえて ワークシートを点検・修正

#### ○点検・修正のポイント

・身近な「災害リスク」を認識しておくことは、  
命を守る基本中の基本

・「避難」には、けっこう時間がかかる。

→市区町村が発令する避難情報で確実に避難

→避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する  
防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動



点検・修正のポイントを踏まえて

自分のワークシートを点検・修正しましょう

点検・修正作業のあと、今日気付いたことや勉強になったことを  
発表してもらいます。それも意識しながら作業を進めてください。

てん けん しゅう せい

# 点検・修正をはじめてください

てん けん しゅう せい じ かん ぶん

## 点検・修正の時間は5分です

てん けん しゅう せい

### ○点検・修正のポイント

・身近な「災害リスク」を認識しておくことは、

命を守る基本中の基本

・「避難」には、けっこう時間がかかる。

→市区町村が発令する避難情報で確実に避難

→避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する

防災気象情報を参考に、自主的に早めに避難行動

てん けん しゅう せい さ ぎょう きょう き づ  
点検・修正作業のあと、今日気付いたこと  
や勉強になったことを発表してもらいます。  
それも意識しながら作業を進めてください。

# い けん こう かん ふ てん けん しゅうせい 4、意見交換を踏まえて ワークシートを点検・修正

## き 気づいたことや べん きょう はっ ぴょう 勉強になったことを発表

さい がい  
災害リスクが  
か  
変わると、  
ひ なん  
いつ避難するかが  
か  
変わる

だれ  
いつ、誰と  
ひ なん  
避難するかで  
ひ なん じ かん  
避難にかかる時間  
か  
が変わる

さい がい  
災害リスクが  
か  
変わると、  
ひ なん さき  
避難先が変わる

ひ なん  
避難にかかる  
じ かん  
時間によって、  
ひ なん  
いつ避難するかが  
か  
変わる

ワークシート わたしの『大雨の時にどう逃げる』 (記入例)

1. 災害リスクがかわるかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。

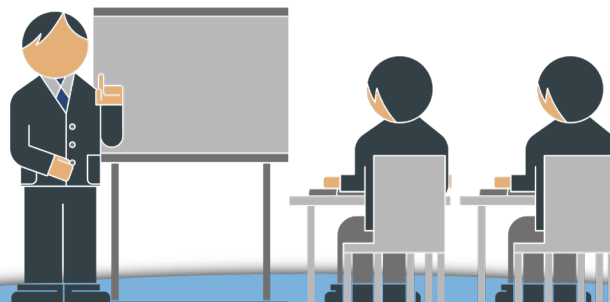
2. 避難するかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。

3. 避難するかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。

4. 避難するかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。

5. 避難するかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。

6. 避難するかどうかを確認する。大雨の時にどう逃げるかを考える。



ひとり かん たん はっ ぴょう  
※一人ずつ簡単に発表しましょう



# まとめ

## 避難行動を考えるときのポイント

### 災害リスク

- 身近な「災害リスク」の認識が、自分の命、大事な人の命を守る、基本中の基本
- ハザードマップ、地形、過去の災害の歴史などから危険箇所を確認

### 避難先

- あなたのいる場所・状況により異なる
- 親戚や知人宅など、指定緊急避難場所だけではない
- 条件を満たせば、自宅に留まり安全確保も可能

### 避難行動

- 「避難」に必要な時間は「準備」+避難先への「移動」
- 一緒に避難する人、風雨や道路など外の様子により、持ち物や服装、避難にかかる時間は異なる

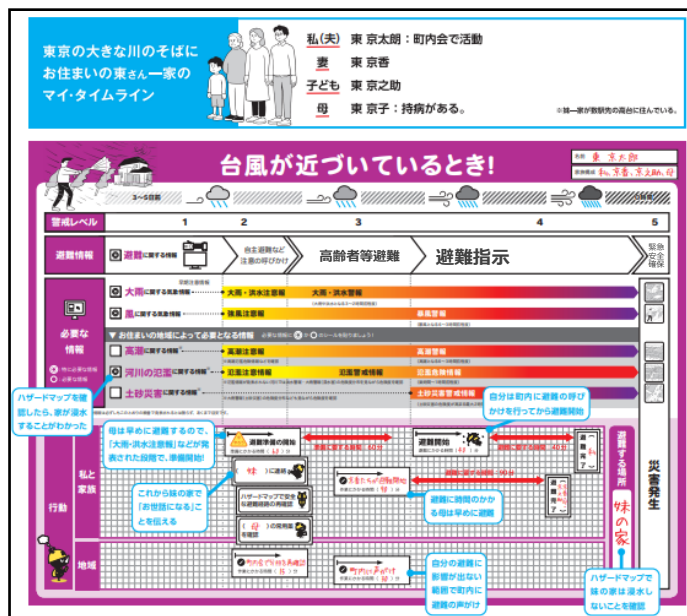
### いつ避難するか

- 市区町村が発令する避難情報で確実に避難
- 避難情報が発令されていなくても、気象庁等が発表する防災気象情報を参考に自主的に早めに避難

あなたの命、あなたの大切な人の命を守るため、さらに取組をすすめてください

# 自分自身の防災行動計画「マイ・タイムライン」

マイ・タイムラインとは、台風や大雨の水害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするのか」、あらかじめ時系列で整理した自分自身の防災行動計画です。



[2]

お住いの都道府県や市区町村等において、マイ・タイムラインの作成を促している地域もあります。是非、地元自治体のホームページを確認し、マイ・タイムラインの作成をすすめてください。

←マイ・タイムラインの例（東京都）

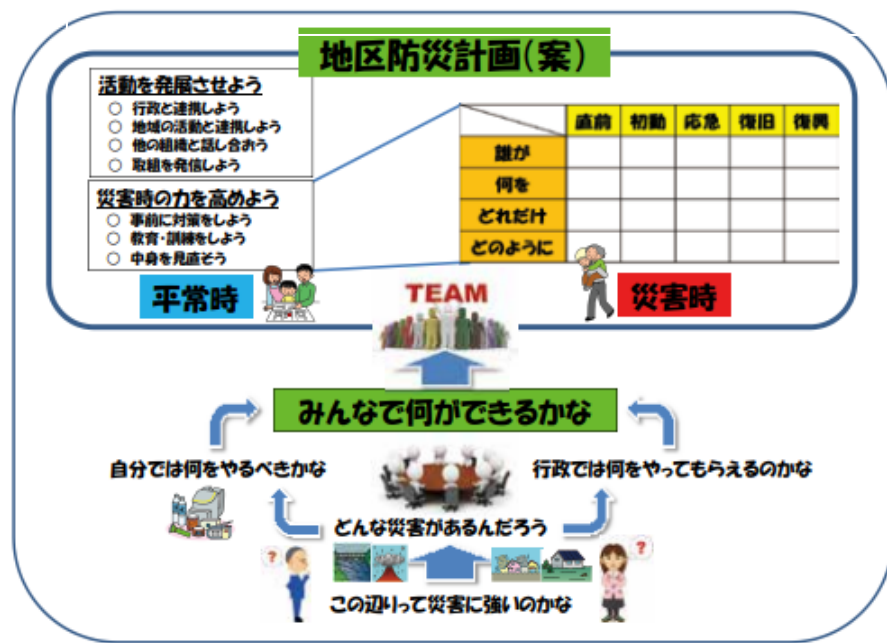
（参考）国土交通省「マイ・タイムラインかんたん検討ガイド」等  
[https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/timeline/index.html](https://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/timeline/index.html)



あなたの命、あなたの大切な人の命を守るため、さらに取組をすすめてください

# 地域コミュニティにおける「地区防災計画」

地区防災計画とは、住民等がお互いに支援し合う共助の活動内容であって、当該地区に必要なものを自由に記載できる計画です。



## 【地区防災計画取組みの意義】

- ・ 地区のルールを自ら決めて共有するとともに、実践的な訓練等を実施することで、自助・共助の意識が高まります。
- ・ 住民参加型の取組みプロセスを通じて、地域の良好な関係づくり、地区の実情に応じたきめ細かい街づくりに寄与します。

内閣府「水害・土砂災害から 家族と地域を守るには」より

[3]

(参考) 内閣府「みんなで作る地区防災計画」

<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/chikubousai/>

[3] : 内閣府「みんなで作る地区防災計画」を基に作成

# おわりに

////

## まとめ



- 「みづか自らのいのち命はみづか自らがまもる」という  
い意識しきを持ち、も自らのみづか判断ではん早めだんにはや  
ひ避難なんを行うおこな！
- 日ごろから、ひ「さい災害がいリスク」と  
「ひとるなんべきこう避難どう行動」の  
り理解かいをしておくことがじゅう重要よう！

しゅう 周囲いの人にもひと広めてひろ下さいくだ